No.46

耀けきくち

青少年育成推進員だより

問い合わせ先
菊池市教育委員会
生涯学習課内
☎0968(25)7232

菊池ふるさとかるた で取り上げられた句のなかでも「菊池一族」に関係した史跡を求めて、小学生、保護者と一緒に、歴史探訪の一日旅です。最初は鳳来山聖護寺へ。寺院までの坂道2キロを子どもたちと共に20分ほどで登りました。

曹洞宗のこの寺は、12代菊池武時に招かれた大智禅師により開かれました。現地では、住職から聖護寺の歴史についてお話いただきました。その中でも、この寺は当時、隈府から大宰府への通り道でもあり、関所としての役割も果たしていたことを初めて知りました。

その後は、高野瀬の「将軍木」など全9カ所を訪れ、その間子どもたちには案内人から史跡ごとに説明があり、元気な声でかるたの唱和を行いました。道中子どもたちの問いかけに、スタッフの「そだねー」も。終日和やかな雰囲気でした。一日史跡巡りに同行しましたが、子どもたちには菊池一族のことをもっともっと知ってもらいたいし、誇りに思ってもらいたいと思いました。

広報副委員長　松永幸雄（まつながゆきお）

円通寺を見学

聖護寺での様子

「菊池一族」について

菊池一族は、平安時代から室町時代後半までの約450年にわたり、菊池地域を中心として活躍した肥後最大の豪族です。最盛を誇ったのが南北朝時代で、15代武光は後醍醐天皇の皇子、懐良親王を征西将軍にいただき、北朝方に勝利し九州を統一しました。

則隆公の墓前で集合写真

また、各学校の活動などを紹介することで、地域と学校が一体となって子どもたちを育てていく意識の向上にもつながっています。最後の「子どもの五訓」は、青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、心身共にたくましく心豊かに成長することを願って作りました。

タカトランペット放送

「青少年のみなさん～」の声で始まる夕方トランペット放送は、本市の風物詩になっています。この放送は、青少年育成推進員の発案で始まりました。社会環境が悪化する中、児童・生徒の安全を守りたいという地域の願いが込められています。

菊池高校

松本愛美子（2年）　有働麻由（3年）

収録ではっきりと発声したり間を空けたりして聞き取りやすいように工夫しました。学校行事やイベントを地域の皆さんと一緒に盛り上げて、まちを元気にしていきたいです。

泗水中学校

中嶋千賀（3年）　中村俊照（3年）

収録は初めての経験で緊張したけど楽しくできました。トランペット放送は学校や生徒のことを知ってもらう良い機会。校区外の人たちにも学校の魅力が伝わればうれしいです。

第7回
菊池ふるさとかるた

と
東明像（とうみょうぞう）
釈迦像（しゃか）おわす
安国寺（あんこくじ）

安国寺（泗水町・久米）

長い間荒れた寺を、鎌倉時代に中国人東明和尚が禅宗として再興したといわれています。自害した23代菊池政隆公のお墓もあります。本堂は、一部を除いて古い建築様式を残していて、釈迦座像、東明和尚像が祭られ、毎年、涅槃会が行われています。

安国寺釈迦像（あんこくじしゃかぞう）

No.39

スポーツ推進委員だより

エンジョイスポーツ

問い合わせ先
菊池市
スポーツ推進委員
協議会広報部
☎0968(25)7234

ボート競技を見に来ませんか

竜門ダムには、西日本唯一の公認2千㍍常設コースである班蛇口湖ボート場があります。平成11年くまもと未来国体開催を機に、本市にボート場が建設されました。競技関係者からは「風なし、波なし、流れなし」と言われるほど人気を誇っており、例年全国クラスの大会が開催されています。緑豊かな山々に囲まれた湖面を流れる風は爽やかで、水しぶきを上げながら進むボートを見ていると体の中から癒されます。

班蛇口湖ボート場の練習風景

高校のボートは3種目あります。シングルスカル（1人乗り）、ダブルスカル（2人乗り）、舵手付きクオドルプル（4人漕いで1人舵をとる）。エキサイティングなレースが繰り広げられます。

九州大会に出場した菊池高校クルー

本市には、菊池女子高校と菊池高校にボート部があります。中でも菊池高校は毎年、県代表として九州高校総体に出場しており、6月に宮崎県で開催された九州高校総体では、女子舵手付きクオドルプルに出場しました。8月18日㈯・19日㈰にはコッコファームカップレガッタ2018が予定されています。両校のボート部の活躍に期待です。

平成31年8月16日㈮には、全国高校総体ボート競技が本市で開催されます。全国から1100人を超える選手・スタッフが班蛇口湖ボート場に集結します。「ボートの街きくち」を全国のアスリートに体感してもらうチャンスです。現在、菊池市内の高校生はもとより、多くの高校生が市民参加型の楽しい「おもてなし企画」を考えています。

全国・世界大会を目指せるチャンスが菊池にはあります。オールに熱い思いを込めて、選手・スタッフ共に一丸となり、本市を盛り上げていきます。「菊池から世界へ」をテーマに頑張りますので、応援よろしくお願いします。

菊池市実行委員会では現在、平成31年度インターハイのボート競技ポスター原画を募集しています。詳しくは広報きくち8月号22ページもしくは市ホームページをご覧ください。

スポーツ推進委員出前講座

6月17日、泗水東小で菊池市母子寡婦福祉連合会の皆さんを中心にレクリエーションが行われ、スポーツ推進委員の指導の下、ニュースポーツを楽しみました。参加者同士の緊張をほぐすために体を使ったゲームを行い、心身共にほぐれたところでニュースポーツ「カローリング」を始めました。最初は力加減が分からず苦戦していましたが、ゲーム数を重ねるにつれ好プレーが連発し、大変盛り上がりました。

カローリングを楽しむ子どもたち

最初は表情が固かった子どもたちも、ゲームを始める頃には笑顔が広まっていました。社会体育課では随時出前講座を受け付けています。利用されたい人は社会体育課までお問い合わせください。

おんがレガッタにて見事女子チーム優勝！

福岡県遠賀町遠賀川漕艇場で5月20・21日に開催された、おんがレガッタ大会に出場しました。強風が吹くなど悪天候で、スタートの準備に入るとかなり揺れていて安定しない状態でした。スタート時にはバタバタしてしまい、うまく合わせることができませんでしたが、〝ゆっくり大きく〟キャッチの声に合わせて漕ぎました。ラスト100㍍では無我夢中で漕ぎ、見事優勝することができました。まだまだ課題はたくさんありますが、気持ちの良いレースができるよう、みんなで楽しく、次の目標に向けて頑張って練習したいと思います。最後に、この大会ではいつも遠賀の皆さんに歓迎していただき感謝しています。応援も盛り上がり、楽しい大会でした。

スポーツ推進委員女子チーム見事優勝！